

2024 年度第 2 四半期(2024 年 7-9 月期)鋼材需要見通し

2024 年 7 月 12 日
製造産業局金属課

●鋼材需要見通し

2024 年度第 2 四半期 (7-9 月期) の鋼材需要量は 1,915 万トンとなる見通し。前年同期比では▲5.5%と減少、前期実績見込比では+1.5%と微増の見通し。

自動車分野は減産影響による前々期の落ち込みから緩やかな生産量の回復が期待されるも、建設業部門や自動車分野を除く製造業部門が引き続き低調で下押し要因となる見通し。

① 国内需要

(建設業部門) 建築分野は人手不足やコスト高の影響を受けて引き続き低調ではあるが、季節性要因もあり若干の増加がみられる見通し。土木分野も予算規模は前年度と同水準だが、資材価格の高騰等によって鋼材需要は前年同期比で減少の見通し。

(製造業部門) 産業機械分野では外需が引き続き低調。自動車分野では減産影響による前々期の落ち込みから今期も緩やかな生産量の回復が期待されるが、半導体部材等の供給難の解消から好調であった前年同期との比較では減少の見通し。

② 輸出

中国、東南アジアを中心に引き続き需要が低迷しており、全般的に需要環境が低調なため前年同期比では減少の見通し。なお、中国における鋼材需給バランスの悪化による周辺市場への影響には引き続き注視が必要。

●粗鋼需要量

今期の粗鋼需要量は、2,151 万トン。前年同期との比較では▲0.2%、前期実績見込みとの比較では+0.0%といずれもほぼ横ばいの見通し。

○2024年度第2四半期(7-9月期) 鋼材需要見通し

	鋼材計		
		普通鋼鋼材	特殊鋼鋼材
鋼材需要	1,915 万トン	1,537 万トン	378 万トン
前年同期比	(2,026) ▲5.5%	(1,620) ▲5.1%	(406) ▲6.9%
前期実績見込比	(1,887) +1.5%	(1,527) +0.7%	(360) +5.0%
① 国内需要	1,269 万トン	997 万トン	272 万トン
前年同期比	(1,319) ▲3.8%	(1,028) ▲3.0%	(291) ▲6.4%
前期実績見込比	(1,238) +2.5%	(977) +2.0%	(261) +4.2%
② 輸出	646 万トン	540 万トン	106 万トン
前年同期比	(708) ▲8.7%	(592) ▲8.8%	(116) ▲8.1%
前期実績見込比	(649) ▲0.5%	(550) ▲1.8%	(99) +6.9%

(参考)

○出荷等相当粗鋼需要量 2,151 万トン

前年同期比 (2,156) ▲0.2%
前期実績見込比 (2,150) +0.0%

○普通鋼鋼材 メーカー・問屋在庫

前期末(6月末見込み) 666 万トン 在庫率 1.34 ヶ月
うち国内向け(6月末見込み) 557 万トン 在庫率 1.78 ヶ月

注) 括弧内は対比する前年同期、前期実績見込みの数量(単位:万トン)

注) キトン単位で計算しているため、合算値が一致しないことがある。

(お問い合わせ先)
製造産業局金属課長 鍋島
担当者: 鈴木、関、渡辺
電話: 03-3501-1511 (内線 3661~6)

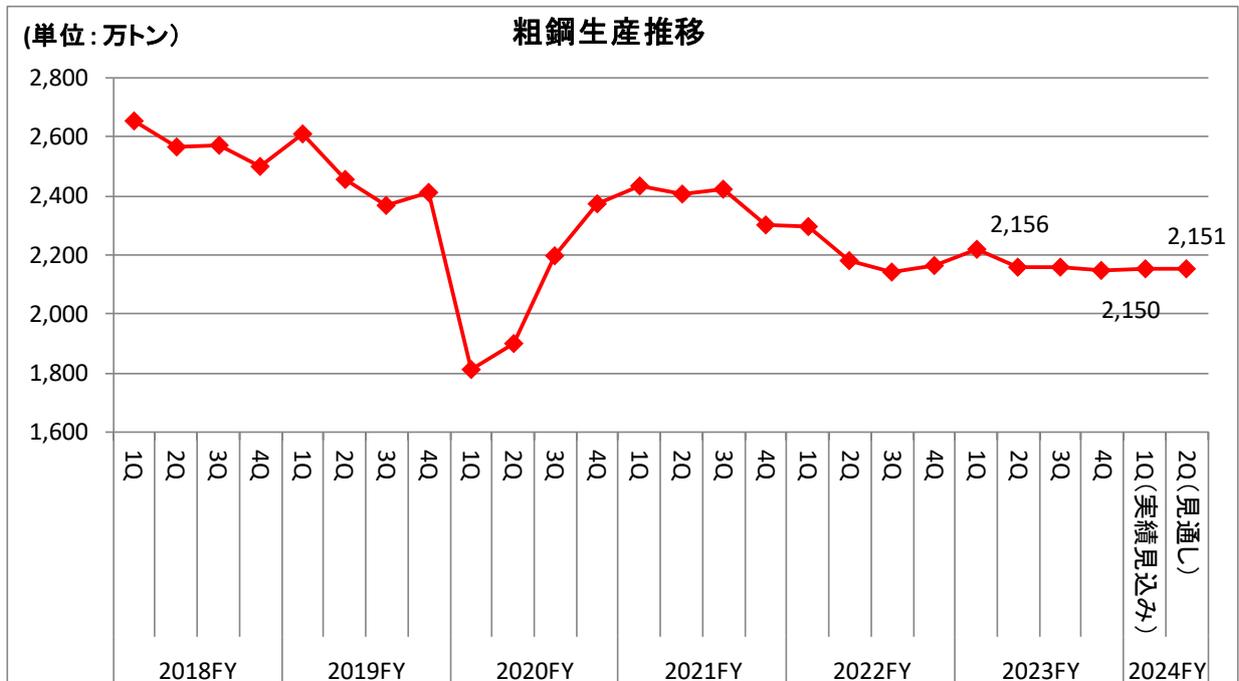
需要見通し参考資料（2024年度第2四半期（7-9月期））

1. 粗鋼生産の推移

（単位：千トン）

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
1 Q	26,116	18,110	24,348	22,984	22,214	21,503
2 Q	24,547	18,975	24,075	21,820	21,557	21,510
3 Q	23,652	21,988	24,202	21,410	21,605	
4 Q	24,113	23,710	23,012	21,623	21,452	
合計	98,427	82,784	95,637	87,837	86,828	43,013

注1) 2024年度第1四半期は実績見込み、2024年度第2四半期は見通し。



2. 普通鋼鋼材 部門別国内消費量

（単位：千トン）

部 門	2023年度2Q 実績	2024年度1Q 実績見込み	2024年度2Q 見通し	前年同期比	前期比
・ 建設	4,089	3,978	4,032	▲ 1.4%	1.4%
土木	1,387	1,310	1,329	▲ 4.2%	1.5%
建築	2,702	2,668	2,703	0.0%	1.3%
・ 製造業	6,191	5,792	5,938	▲ 4.1%	2.5%
造船	801	778	803	0.2%	3.2%
自動車	2,584	2,333	2,419	▲ 6.4%	3.7%
産業機械	1,219	1,166	1,175	▲ 3.6%	0.8%
電気機械	672	635	645	▲ 4.0%	1.6%
二次製品	439	427	427	▲ 2.7%	0.0%
容器	212	207	216	1.9%	4.3%
その他	264	246	253	▲ 4.2%	2.8%
合 計	10,280	9,770	9,970	▲ 3.0%	2.0%

注2) 数量は需要関連統計等を基に推計。